

GT Works (SW5D5C-GTWORKS(-V), SW5D5C-GTWORKS-E)

GT Designer (SW5D5C-GOTR-PACK(V), SW5D5C-GOTR-PACKE(V))

近日発売

GOT900 シリーズ用システムソフトウェアパッケージ

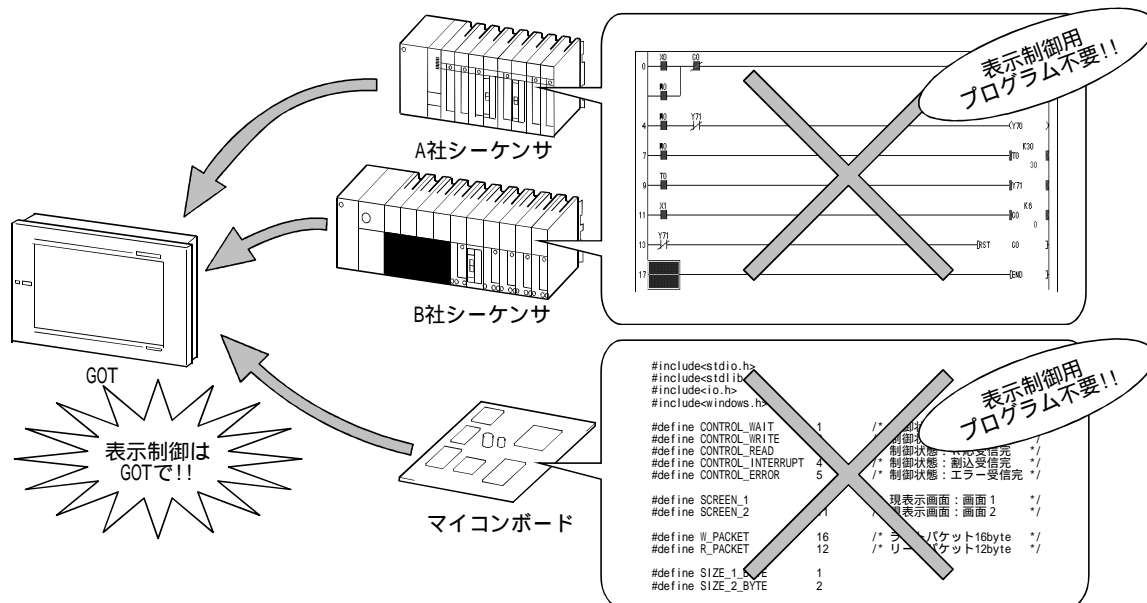
大機能アップのお知らせ！

その1.スクリプト機能追加

「コントローラ設計をより楽に」, 究極のプログラムフリー機能です

GOT の表示を, GOT 側のプログラミング(スクリプト)により制御することが可能になります。

従来, シーケンサやマイコン側で作成していた GOT の表示制御用の **プログラムを不要**にして, シーケンサやマイコンの負荷を大幅に削減することができます。



- (1) シーケンサ, マイコン側の **プログラムが少なくなり**, システムの保守を容易にします。
- (2) スクリプトは, **初めての人もすぐ使える**簡単なプログラム言語です。
- (3) スクリプトは Microsoft® Windows® 標準のメモ帳, ワードパットや市販エディタなどで作成することができます。
- (4) 作成した **スクリプトの文法は作画時にチェック**します。
プログラムミスの箇所はわかりやすいエラーメッセージで表示しますので, 簡単に修正できます。
- (5) スクリプトは, **システムモニタ機能に対応**しています。
システムモニタにより, 動作中のスクリプト, エラー状態, デバイスの状態を確認できます。

* スクリプト機能は GOT-A900 シリーズのみ使用可能です。

三菱表示器は, 環境マネジメントシステム規格(ISO14001), 及び品質システム規格(ISO9001)の認証取得工場で製造しています。

スクリプト機能で利用できるコマンド一覧

<分岐命令>

利用できる分岐命令には、if、else、switch、break、default、return があります。

<演算子・その他>

名 称	コマンド
算術演算子	+, -, *, /, %
論理演算子	&&, , !
関係演算子	<, <=, >, >=, !=, ==
ビット演算子	&, , ~, ^, >>, <<
代入	=
ビット操作	set, rst, alt

名 称	コマンド
連続デバイス操作	bmov, fmov
応用算術演算関数	sin, cos, tan, asin, acos, atan, abs, log, log10, exp, ldexp, sqrt
定数	10進/16進/BCD/実数
デバイス	モニタデバイスと同一デバイス
コメント	// (//以降にコメントの記載が可能)

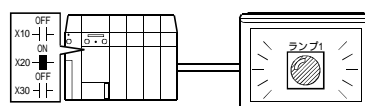
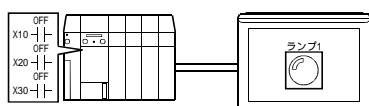
スクリプトを使用することで、いままで GOT でできなかった動作を可能にします。

(a) スクリプトは各種オブジェクトの表示バリエーションを広げます。

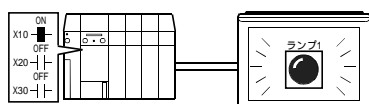
例えば・・・

複数のビットデバイスの状態を 1 つのランプだけで表現することも可能になります。

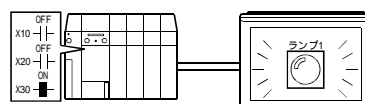
- ・ X10, X20, X30 が OFF の場合、ランプの表示色を白にする。
- ・ X20 が ON した場合、ランプの表示色を青にする。



- ・ X10 が ON した場合、ランプの表示色を赤にする。



- ・ X30 が ON した場合、ランプの表示色を黄にする。



*X10, X20, X30 の同時 ON 時は保証しない。

(b) 複雑な算術演算もスクリプトが処理します。

- ・ 四則演算はもちろん、三角関数、指数関数などの各種応用算術演算関数を自由に使用できます。
- ・ ラダープログラムでは表現しにくかった多項式演算を 1 行でシンプルに表現できます。

(c) スクリプトの応用分野は無限大!!

例えば・・・

年月日の入力と日数の入力で、対象年月日を求めたい。

2000 年 5 月 20 日から 345 日後は 2001 年 4 月 30 日

年月日の入力により、その日の曜日を求めたい。

1961 年 2 月 21 日は何曜日? 火曜日

借入金の返済計画を立てる。

借入額は? : 20 万円 / 年利は? : 10% / 月返済額は? : 1 万円

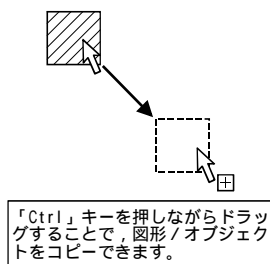
返済総額 : 22 万円 / 返済期間 : 22ヶ月 です。

その 2. 作画ソフトの操作性を向上

「画面設計をより楽に」、Windows® との操作互換をさらに強化しました

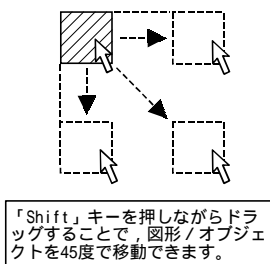
図形 / オブジェクトのコピー、位置合わせが簡単に

・ 図形 / オブジェクトのコピー



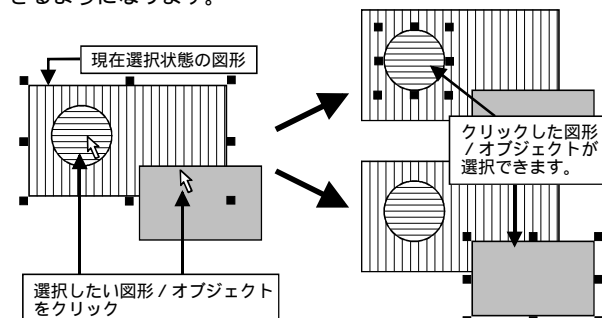
* 「Ctrl」キーと「Shift」キーの両方を押しながらドラッグすれば、コピーしながら位置合わせができます。

・ 図形 / オブジェクトの位置合わせ



重なっている図形 / オブジェクトの選択が簡単に

重なっている図形 / オブジェクトをマウスでワンタッチ選択できるようになります。

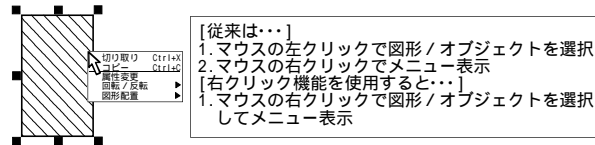


* 選択する図形 / オブジェクトが前面にある場合のみ可能です。

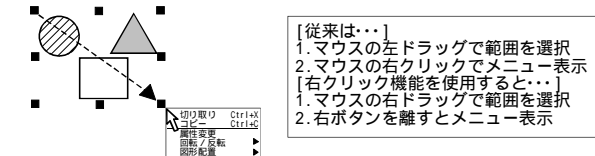
マウスの右クリック機能を追加

右クリック機能でマウスのクリック回数を減らします。

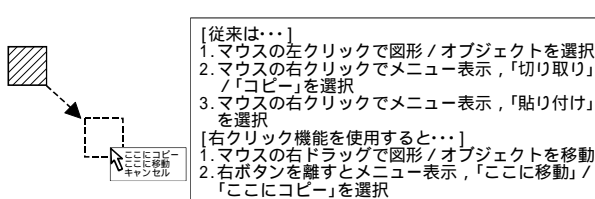
- ・右ボタンによる選択・メニュー表示



- ・右ボタンによる範囲選択・メニュー表示



- ・右ドラッグによる移動・コピー



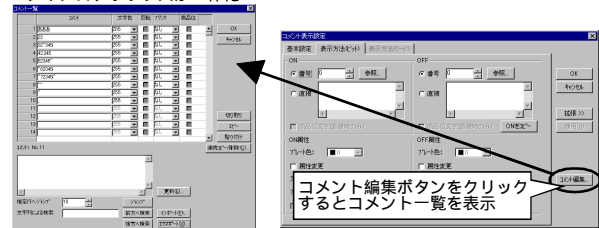
ツールバーを追加

図形描画やオブジェクト設定ができるツールバーを追加します。ツールパレットの内容も反映しますので、作画時にツールパレットを閉じて、スムーズに作画できます。ツールバーは表示 / 非表示が選択できます。

ダイアログボックスの設定がより簡単に

- ・コメント一覧 / コメント作成ダイアログボックス

コメント一覧とコメント作成ダイアログボックスが一体化



コメント表示機能やアラーム履歴表示機能などを設定しながら、コメント編集も可能になります。

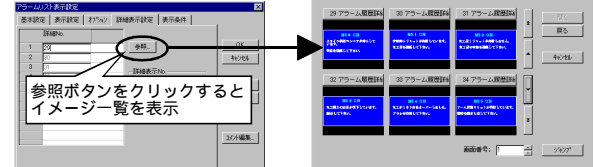
- ・図形の属性を設定するダイアログボックス

ダイアログボックスで設定する「線」, 「パターン」を1つにまとめました。図形の設定が簡単になります。



- ・各ダイアログボックスからイメージ一覧が参照可能

(アラーム履歴表示機能の場合)

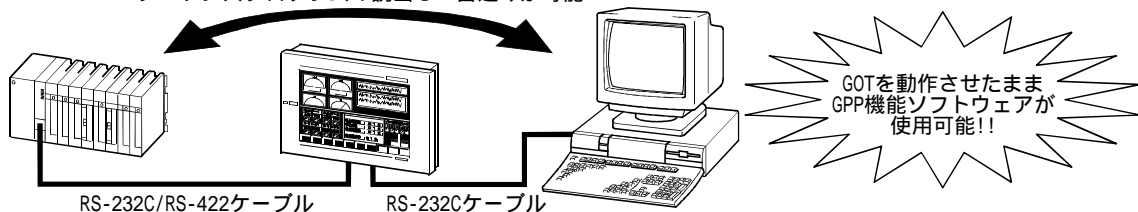


* 部品表示, 状態監視, キーウィンドウでも同様にイメージ一覧が参照できます。

その3. 透明機能追加

GOT をシーケンサ CPU に直接接続したまま GPP 機能ソフトウェアが使用可能になります

シーケンスプログラムの読出し / 書込みが可能



- *1 Q/QnA/A/FX/モーションコントローラ CPU との接続が可能です。
- *2 透明機能は CPU 直接接続時のみ可能です。

その4. 他社シーケンサ接続の機種が追加

日立社製シーケンサとの接続が可能になります

< 対応 CPU (HIDEC H シリーズ) >

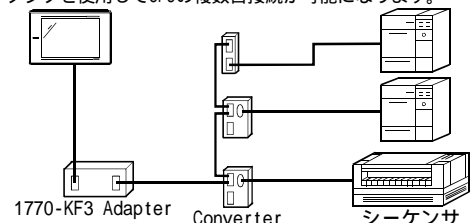
名 称	形 名
大型Hシリーズ	H-302 (CPU2-03H), H-702 (CPU2-07H), H-1002 (CPU2-10H), H-2002 (CPU2-20H), H-4010 (CPU3-40H), H-300 (CPU-03Ha), H-700 (CPU-07Ha), H-2000 (CPU-20Ha)
H-200 ~ 252シリーズ	H-200 (CPU-02H, CPE-02H), H-250 (CPU21-02H), H-252 (CPU22-02H), H-252B (CPU22-02HB), H-252C (CPU22-02HC, CPE22-02HC)
Hシリーズボードタイプ	H-20DR, H-28DR, H-40DR, H-64DR, H-20DT, H-28DT, H-40DT, H-64DT, HL-40DR, HL-64DR
EH-150シリーズ	EH-CPU104, EH-CPU208, EH-CPU308, EH-CPU316

Allen-Bradley 社製シーケンサの接続可能機種が追加されます

< 対応 CPU >

名 称	形 名
SLC500シリーズ	SLC500-20, SLC500-30, SLC500-40, SLC5/01, SLC5/02
Micrologix 1000 シリーズ	デジタルCPU 1761-L10BWA, 1761-L10BWB, 1761-L16AWA, 1761-L16BWA, 1761-L16BWB, 1761-L16BBB, 1761-L32AWA, 1761-L32BWA, 1761-L32BWB, 1761-L32BBB, 1761-L32AAA アナログCPU 1761-L20AWA-5A, 1761-L20BWA-5A, 1761-L20BWB-5A
Micrologix1500シリーズ	1764-LSP

* Allen-Bradley社製シーケンサ接続では、下記のようにDH485アダプタを使用してCPUの複数台接続が可能になります。



* 追加される他社シーケンサは GOT-A900 シリーズのみ接続可能です。

その5.QCPU回路モニタ機能/Q特殊ユニットモニタ機能が追加

QCPU回路モニタ機能が追加

回路モニタ機能が QCPU に対応します。

QCPU のプログラムをラダー形式で GOT にモニタすることが可能になります。

Q 特殊ユニットモニタ機能が追加

QCPU 接続時にも特殊ユニットモニタ機能が可能になります。

QCPU のエラー履歴、ユニット詳細情報の表示が可能になります。

[モニタ可能な特殊機能ユニット]

Q64AD, Q68ADV, Q68ADI, Q62DA, Q64DA, QD62E, QD62D, QD75P, QD75D, 入力ユニット, 出力ユニット

その6.追加された機能一覧

項 目	内 容
GT Simulator	Q/QnA/FXCPUに対応します。また、レシビ機能をシミュレートすることが可能になります。
コンバート機能	GP-PRO/PB for Windows の D スクリプト, W タグ, LS デバイスを変換することが可能になります。
オーバーラップウィンドウ	ウィンドウの枠(クローズキーなど)の非表示が可能になります。また、デバイスにより表示位置を指定することが可能になります。
状態監視機能	設定できる「条件+書込み/動作の種類」の数が最大 512 点になり(従来は最大 40 点)、ベース画面以外にウィンドウ画面に設定することも可能になります。 条件デバイスにオフセット指定、ワードデバイス(データ比較)が追加されます。(従来はビットデバイスのみ)
画面呼出し機能	ベース画面以外にウィンドウ画面にも対応し、ベース画面からウィンドウ画面を呼び出したり、ウィンドウ画面からベース画面やウィンドウ画面を呼び出すことが可能になります。 ネストに対応し、ベース画面を含まず、最大 16 階層まで読出し可能になります。 呼出し画面を 1 ドット単位で配置することが可能になります。(従来は 16 ドット単位) 従来まで呼出し画面が重なった場合、入力オブジェクトは 5 画面目までしか動作しませんが、入力オブジェクトがない画面を除いた 5 画面目までが可能になります。(5 画面中、入力オブジェクトのある画面が 4 画面以内なら 6 画面目にある入力オブジェクトも動作可能)
タッチスイッチ機能	タッチスイッチ機能にオフセット指定が追加されます。
ベース画面数	GOT に登録できるベース画面数が最大 4096 画面になります。(従来は最大 1024 画面)
レシビ機能	シーケンサから GOT に装着されている PC カードヘッダデータを格納するときに「メモリカード：使用する(レシビデバイス値を設定しない)」を選択した場合、レシビデバイス値の設定が不要になり、今まで PC カード使用時に必要としていた GOT 本体の画面容量を削減できます。
アラーム履歴表示機能	監視できる最大モニタ点数が増加します。 ビットデバイス：3072 点(従来は最大 1024 点)、ワードデバイス 16 ビット：1024 点(従来は最大 128 点)、ワードデバイス 32 ビット：512 点(従来は最大 64 点)
数値入力機能	入力範囲外の数値を入力したときに、入力範囲を表示する/しないが選択できるようになります。
アラームリスト表示機能	ワンタッチ操作を設定したオブジェクトを、1 ドット単位で配置することが可能になります。(従来は 16 ドット単位で配置する必要有り)
部品表示機能	部品表示機能で画面を指定した場合、ベース画面以外にウィンドウ画面を選択することが可能になります。 画面呼出し機能のネストに対応します。

GOT用ソフトウェアパッケージ一覧

製品名	形 名	内 容
GT Works	SW5D5C-GTWORKS	GOT900シリーズ用統合画面開発ソフトウェア (SW5D5C-GOTR-PACK + GT Simulator) (日本語版)
	SW5D5C-GTWORKS-V	SW5D5C-GTWORKSをSW5D5C-GTWORKSにバージョンアップするバージョンアップ専用品(日本語版)
	SW5D5C-GTWORKS-E	GOT900シリーズ用統合画面開発ソフトウェア (SW5D5C-GOTR-PACKE + GT Simulator) (英語版)
GT Designer	SW5D5C-GOTR-PACK	GOT900シリーズ用作画ソフトウェア(日本語版)
	SW5D5C-GOTR-PACKV	SW4D5C-GOTR-PACK以前をSW5D5C-GOTR-PACKにバージョンアップするバージョンアップ専用品(日本語版)
	SW5D5C-GOTR-PACKE	GOT900シリーズ用作画ソフトウェア(英語版)
	SW5D5C-GOTR-PACKEV	SW4D5C-GOTR-PACKE以前をSW5D5C-GOTR-PACKEにバージョンアップするバージョンアップ専用品(英語版)

Microsoft[®], Windows[®] は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、本文中における会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

* 仕様は予告なしに変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。



三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 (秀和芝パークビル8階)	(03)3459-5662
長野支店	〒380-0901 長野市居町5 (勝山ビル)	(026)259-1264
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4丁目 (北海道ビル)	(011)212-3785
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (三菱電機明治生命仙台ビル)	(022)216-4546
福島支店	〒963-8001 郡山市大町1-14-1 (協栄生命郡山ビル)	(024)923-5624
関東支社	〒331-0043 大宮市大成町4-298 (三菱電機大宮ビル)	(048)653-0256
新潟支店	〒950-0087 新潟市東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025)241-7227
東関東支社	〒277-0011 柏市東上町2-28 (第2水戸屋ビル)	(0471)62-3611
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい12-2-1 (ランドマークタワー)	(045)224-2623
北陸支店	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052)565-3314
静岡支店	〒420-0837 静岡市日出町2-1 (田中第一ビル)	(054)251-2855
浜松支店	〒430-7719 浜松市板屋町111-2 (浜松アクタワー)	(053)456-7115
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
岐阜支店	〒500-8842 岐阜市金町4-30 (明治生命岐阜金町ビル)	(058)263-8787
三重支店	〒514-0032 津市中央2-4 (協栄生命三重支社ビル)	(059)229-1567
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06)6347-2771
京滋支店	〒600-8216 京都市下京区西洞院通堀小路上ル東塩小路町608-9 (日本生命京都三智ビル)...	(075)361-2191
兵庫支店	〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 (神戸朝日ビル)	(078)392-8561
中国支社	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (日本生命ビル)	(082)248-5445
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092)721-2247

MEE(0006)

三菱電機FA機器TEL・FAX技術相談

MELSEC-A, QnAシリーズTEL技術相談	受付/9:00 ~ 19:00月曜~木曜 9:00~17:00金曜(土曜・日曜・祭日除く) 名古屋製作所...(052)711-5111
Q専用 TEL技術相談	受付/9:00 ~ 17:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日は除く) 名古屋製作所...(052)712-5915
GPW専用 TEL技術相談	受付/9:00 ~ 17:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日は除く) 名古屋製作所...(052)711-0037
通信支援ソフトウェアツール 及びパソコン用ポードTEL技術相談	受付/9:00 ~ 17:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日は除く) 名古屋製作所...(052)712-2370
GOT専用 TEL技術相談	受付/9:00 ~ 17:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日は除く) 名古屋製作所...(052)712-2417
F A X 技 術 相 談	受付/9:00 ~ 16:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日除く)但し、受付は即時 FAX技術相談センター...(052)719-6762

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANWebホームページ: <http://www.nagoya.melco.co.jp/>
Q&Aサービスでは、質問を受け付けています。また、よく寄せられる質問/回答の閲覧ができます。
FAランドID登録(無料)が必要です。



安全に関するご注意

本新製品ニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。